



平成 20 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 酒井重工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 一郎
コード番号 6358 (東証 第1部)
問 合 せ 先 取締役管理部長 渡辺 秀善
TEL 03-3434-3401

(訂正) 特別損失の計上に関するお知らせ

当社は平成 20 年 5 月 14 日に平成 20 年 3 月期決算において、「特別損失の計上に関するお知らせ」を致しましたが、特別損失額に変更が発生致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 個別における特別損失（関係会社株式評価損）の計上の訂正について

特別損失の訂正理由及び内容

平成 20 年 5 月 14 日付け「特別損失の計上に関するお知らせ」並びに平成 20 年 5 月 15 日付け「平成 20 年 3 月期決算短信」において、北米連結子会社の関係会社投資損失引当金繰入額 11 億円に同関係会社投資損失 1 億円（下期影響額）を加えた総額 12 億円について、当会計年度末に一括して減損処理することを発表しておりました。

会計監査人と精査を進めてゆく過程で、今回の一括減損処理に伴い、海外関係会社株式であっても期末為替相場による時価会計処理が必要であることが判明致しました。この為替換算差額を評価損として含めることに伴い、既に発表しております個別の特別損失計上額を次の通り訂正致します。

(百万円)

	訂正前	訂正後	差 異
特別損失 関係会社株式評価損	254	562	307

注) 1. 関係会社株式評価損の決算短信上の金額は、前期までの関係会社投資損失引当金繰入額 955 百万円と相殺して表示しているため、実際の減損処理額と異なります。実際の減損処理額は、次の通りです。

訂正前：1,209 百万円 ⇒ 訂正後：1,517 百万円 差異 307 百万円

2. 本為替換算の基礎となる北米連結子会社の減損前と減損後の外貨建投資簿価の変化は次の通りです。また減損前と減損後の為替換算相場は、@117.39 と @100.19 です。

減損前：17,900 千ドル ⇒ 減損後：5,824 千ドル 減損額：12,075 千ドル

(2,101 百万円) (583 百万円) (1,517 百万円)

この差異が拡大した背景は、今期末の急激な円高により為替換算差額が拡大したのですが、評価性の差損あり、実際の現金支出等を伴うものではありません。

尚、当該事象による業績への影響は、既に発表しております個別の当期純利益に減少が生じますが、連結の業績には影響はなく訂正もありません。

また、これに伴う個別業績の訂正箇所につきましては、本日別途開示致します『(訂正)「平成 20 年 3 月期 決算短信」の一部訂正に関するお知らせ』をご参照下さい。

以 上